

授業科目名 (英文名)	科学英語 (English Comprehension for Materials Science and Chemistry II)	科目区分 対象学生	
単位数	1.0	開講年次・ 学期	4年次・前期
担当教員	嶺重 温	所属	物質系工学専攻
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 グローバル化が進む中、英語力がますます重要になってきている。ここでは科学英語で学んだ工業科学英語を基礎として、物質系、および各コースで多用する言語を習得するとともに、各研究室で用いるターミノロジーを覚えるために、英語原著の論文や専門参考書を読むことで英語力アップを目標とする。</p> <p>到達目標 物質科学の専門の英語論文を読み、日本語に翻訳し、内容を理解できること。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 英文原著論文などの読解や、英文論文執筆の際に必要な学術用語や表現について学習する。その際、論文の著者が最も強調したいこと、あるいは実験方法、実験結果のまとめかたを学ぶことで、英語論文の書き方を習得する。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 科学技術によく使われる用語 (1) 有機材料・バイオ化学 3. 科学技術によく使われる用語 (2) 無機材料・分析化学 4. 科学技術によく使われる用語 (3) 金属材料 5. ターミノロジー 6. 適切な日本語を用いた翻訳 7. 図表で著者が強調したいことを明確に捉える 8. 異なる分野で使う英単語 9. 英作文 (1) 有機材料・バイオ化学 10. 英作文 (2) 無機材料・分析化学 11. 英作文 (3) 金属材料 12. 発表の仕方 13. 国際会議等での英語発表 14. 英文手紙・英文電子メール 15. 英語のリスニング 		
テキスト	プリント		
参考文献			
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 論文要点のとらえ方、発表に必要な基礎知識を習得しているものに単位を授与する。講義目的・到達目標に記載する能力に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 レポートにより評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	卒業研究履修許可者のみが履修出来る。		
実践的教育	該当しない		
備考			